

〇「話し合い活動の具体化を協議」

(京都府京丹後市 久美浜地域会議)(平成31年度第5回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

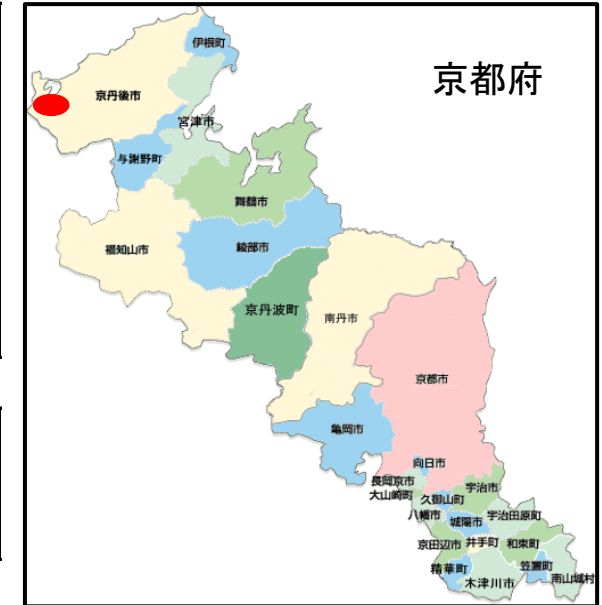
- 日時(時期): 令和元年10月4日(金) 9:00~12:00
- 場 所: 京丹後市久美浜町農業センター
- 出席者: 委員5人、推進委員7人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 旧村8地区からなる広大な地域で、三つの河川と山間部、平地、砂丘地、国営農地などにより、多様な農業が実施されている
- 山間部については、遊休農地が見られるが、農業法人11社が担い手の中心となっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業委員会総会内容報告(仲村委員代表)
 - 京丹後市補助事業紹介(農業振興課作成書類による)
 - 話し合い活動の推進;重点地区の状況
 - 鹿野地区:砂丘畑の遊休農地活用について、耕作者に地元から申し入れあり
 - 布袋野地区:集落営農型法人発足。プラン策定し、農地中間管理事業活用を検討中
- ※二階建て方式の検討を要請。自治会・営農組合・多面的事業・中山間事業等
- ・農会長会との意見交換会を地区ごとに実施 ・集落アンケートの実施(地域会議独自で)→実質化へ



4 活動結果

- 情報・意見交換 **3** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援